

樽前山

○ B噴気孔群の表面温度

昨年同時期と較べて表面温度分布(図2)に大きな変化は認められない。表面温度分布から推定された放熱量(図3)は、2007年以降、僅かながら増加する傾向を示しているが、有意な変化とは言えず、表面熱活動に大きな変化はないと考えられる。(大島・前川)

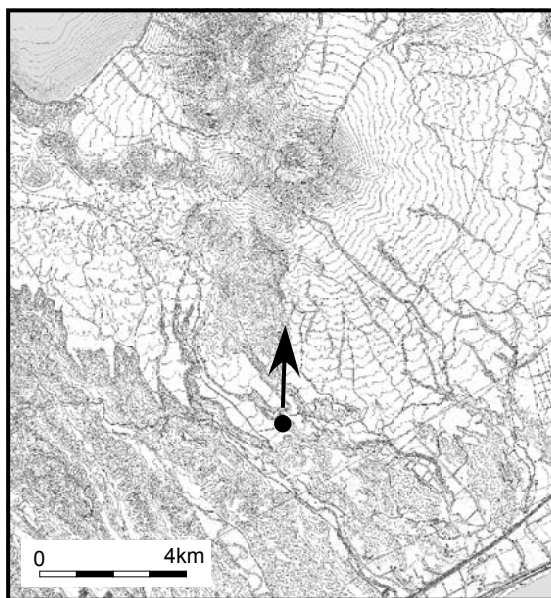


図1. 熱映像撮影地点位置図。撮影地点はドームの南方およそ7 kmに位置する。

ϵ :1.0 外気温:14.5°C

2009/04/30 21:12

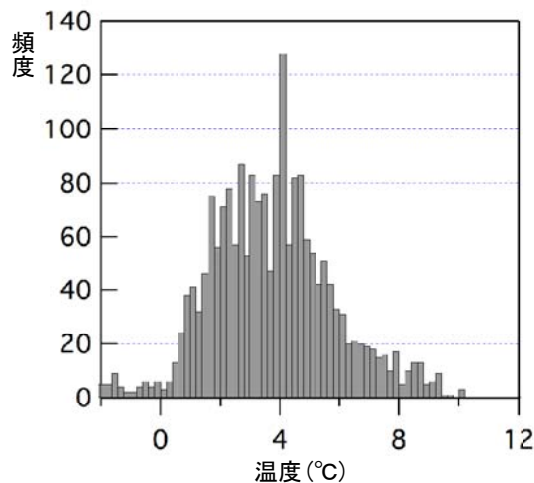
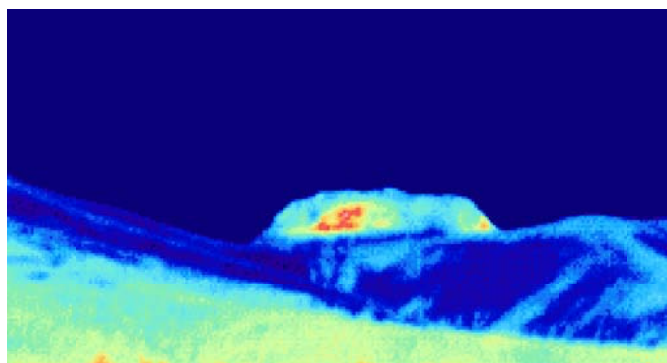


図2. B噴気孔群周辺の熱映像と表面温度頻度分布

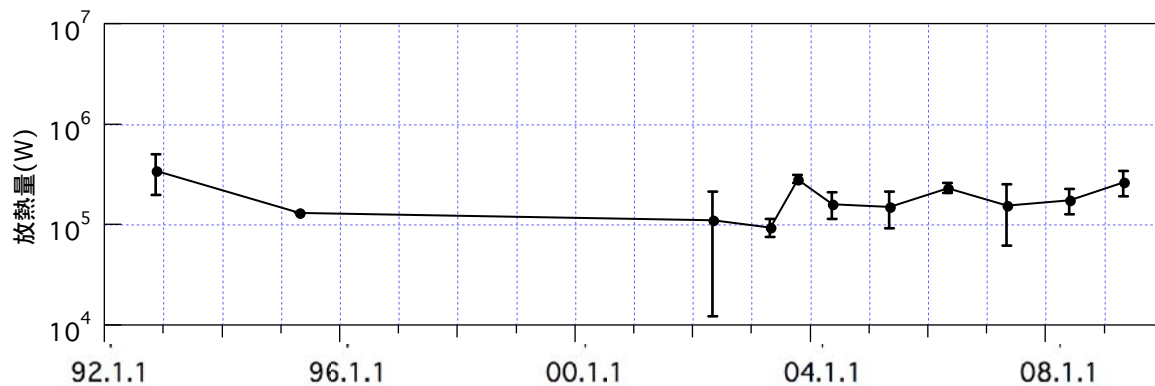


図3. 熱映像から推定したB噴気孔群からの放熱量の時間変化